

VIII. 供給の概況

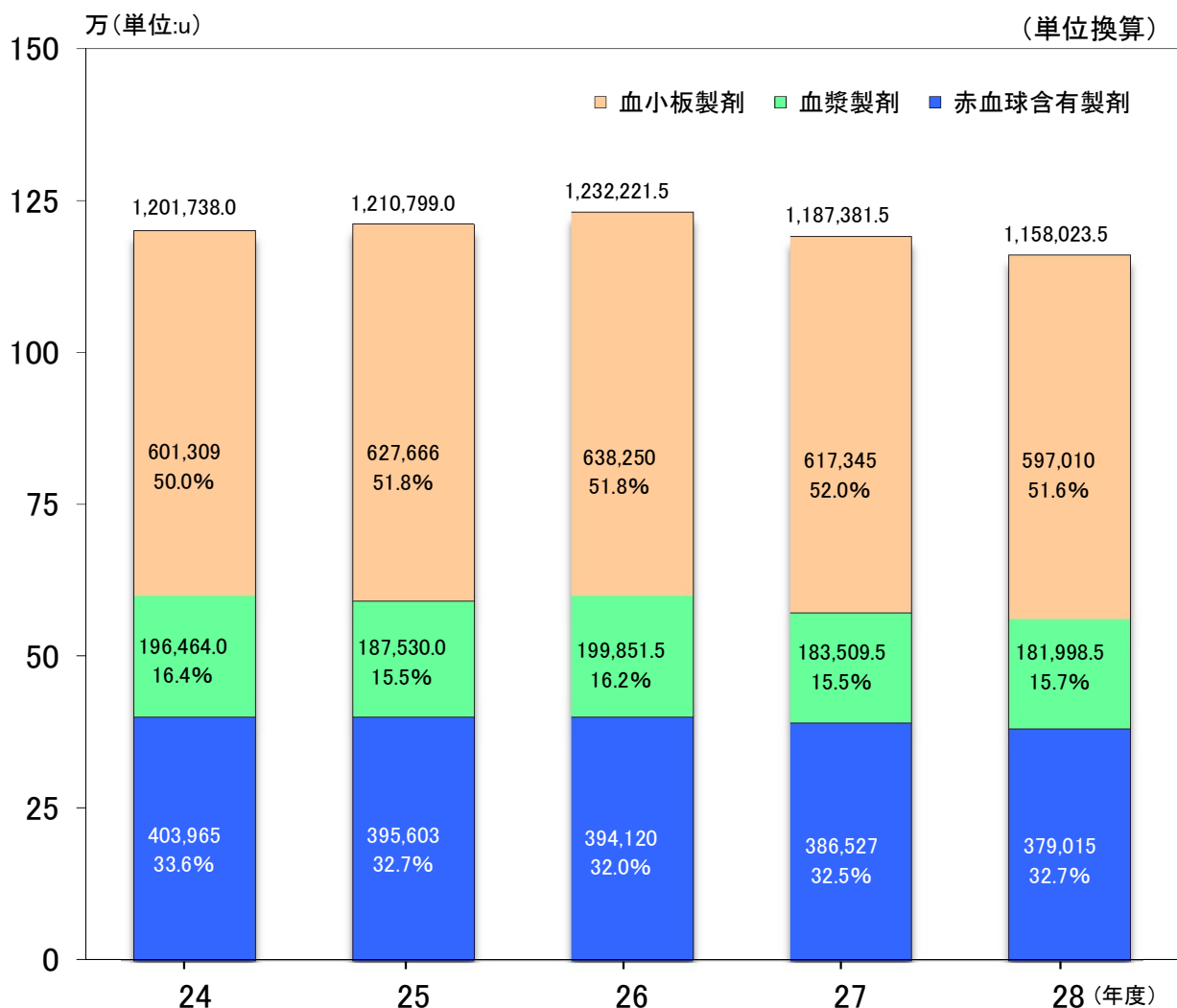
Outline of Supply

1. 供給の推移

Yearly Number of Supply

(1) 血液製剤供給状況の推移

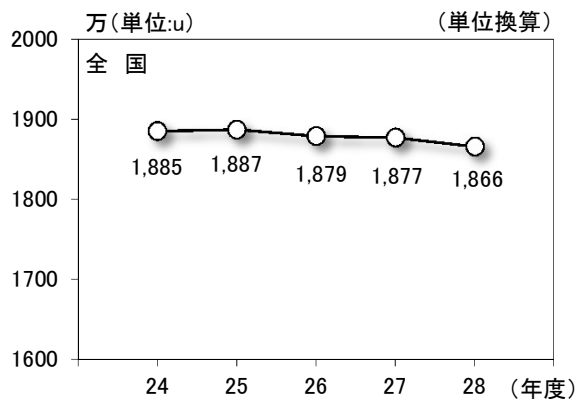
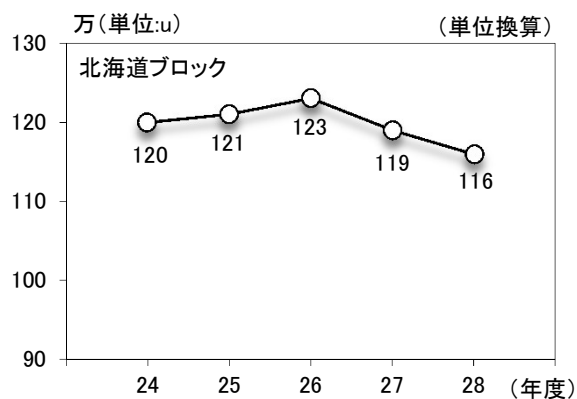
Yearly Number of Blood Components Supplied



※ 血漿製剤の単位換算は、FFP-LR120を1.5単位、FFP-LR240を3単位、FFP-LR480を5単位としていること。

(2) 管内供給数推移

Yearly Number of Blood Components Supplied within the Block



2. 供給の実績

Number of Blood Components Supplied

(1) センター別・血液製剤供給実績

Number of Blood Components Supplied Classified by Center

血液製剤別供給状況

Number of Blood Components Supplied

(単位:バッグ)

血液製剤		センター名		北海道	旭川	釧路	函館	合計	
		1単位	照射						
赤血球製剤	1単位	照射		6,587	1,318	420	548	8,873	
		未照射		636	0	0	0	636	
	2単位	照射		95,088	28,563	20,990	12,325	156,966	
		未照射		18,111	4,241	0	5,435	27,787	
	計	照射		101,675	29,881	21,410	12,873	165,839	
		未照射		18,747	4,241	0	5,435	28,423	
	換算計(単位:u)			233,621	66,926	42,400	36,068	379,015	
	含有製剤	1単位	照射		0	0	0	0	0
			未照射		0	0	0	0	0
		2単位	照射		0	0	0	0	0
			未照射		0	0	0	0	0
		計	照射		0	0	0	0	0
			未照射		0	0	0	0	0
		換算計(単位:u)			0	0	0	0	0
血漿製剤		1.5単位	未照射		1,180	229	15	47	1,471
	3単位	未照射		34,519	8,123	4,835	2,497	49,974	
	5単位	未照射		3,785	834	469	886	5,974	
	計	未照射		39,484	9,186	5,319	3,430	57,419	
	換算計(単位:u)			124,252.0	28,882.5	16,872.5	11,991.5	181,998.5	
血小板製剤	1単位	照射		0	0	0	0	0	
	2単位	照射		0	0	0	0	0	
	5単位	照射		553	32	27	1	613	
	10単位	照射		9,922	1,018	1,390	982	13,312	
	15単位	照射		4,857	960	981	521	7,319	
	20単位	照射		8,833	4,117	1,240	3,362	17,552	
	計	照射		24,165	6,127	3,638	4,866	38,796	
	換算計(単位:u)			351,500	107,080	53,550	84,880	597,010	
換算合計(単位:u)				709,373.0	202,888.5	112,822.5	132,939.5	1,158,023.5	
センター別供給割合				61.3%	17.5%	9.7%	11.5%	100%	

(2) 月別製剤別供給数

Monthly Number of Blood Components Supplied

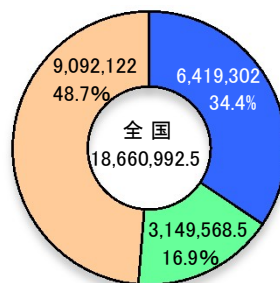
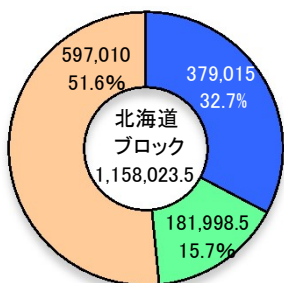
(単位:u)

製剤種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
含有製剤 赤血球製剤	赤血球製剤	31,747	32,874	31,624	30,720	32,389	30,139	32,066	32,190	32,272	31,485	29,482	32,027	379,015
	全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	31,747	32,874	31,624	30,720	32,389	30,139	32,066	32,190	32,272	31,485	29,482	32,027	379,015
血漿製剤		15,632.0	16,051.5	15,383.5	13,885.0	14,538.5	13,293.5	17,401.5	16,275.5	14,943.5	15,139.0	13,917.0	15,538.0	181,998.5
血小板製剤		50,480	51,850	46,210	46,170	50,355	51,025	50,840	50,345	50,090	47,685	49,125	52,835	597,010
合計		97,859.0	100,775.5	93,217.5	90,775.0	97,282.5	94,457.5	100,307.5	98,810.5	97,305.5	94,309.0	92,524.0	100,400.0	1,158,023.5

製剤種別供給比率

Rate of Blood Components Supplied

赤血球含有製剤 血漿製剤 血小板製剤
単位:u

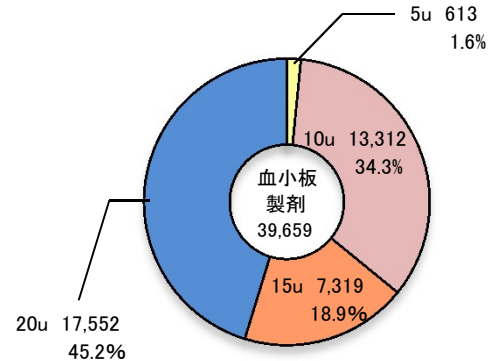
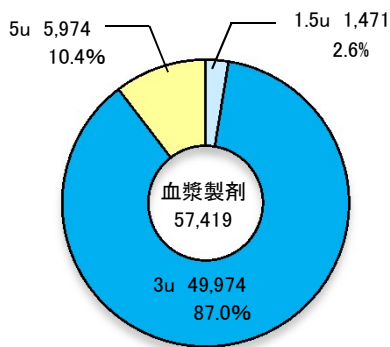
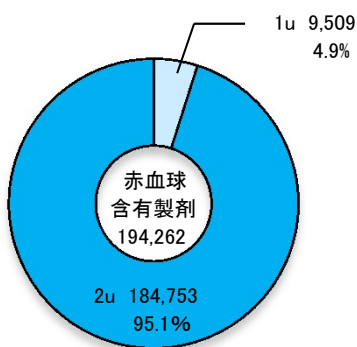


製剤種別規格別供給比率

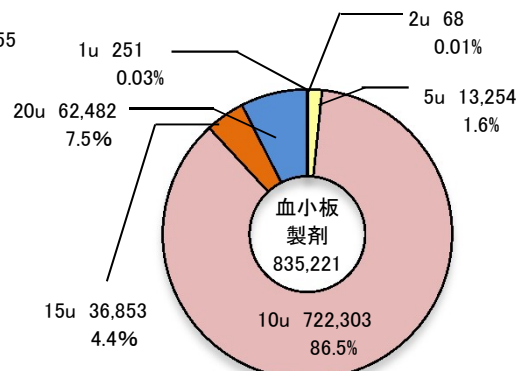
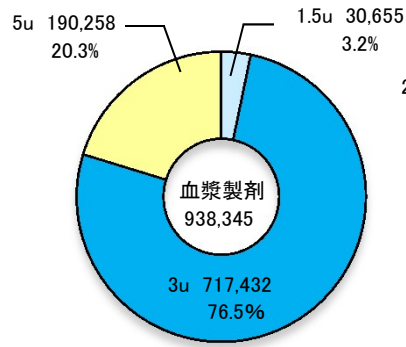
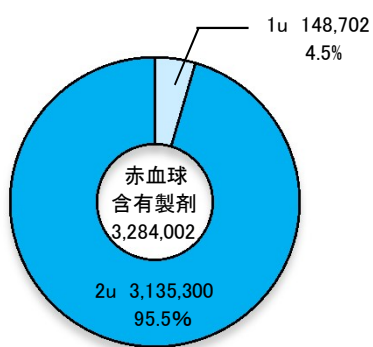
Rate of Blood Components Supplied Classified by Unit

1u(血漿製剤は、1.5u) 2u(血漿製剤は、3u) 5u 10u 15u 20u
単位:パック

北海道ブロック



全国

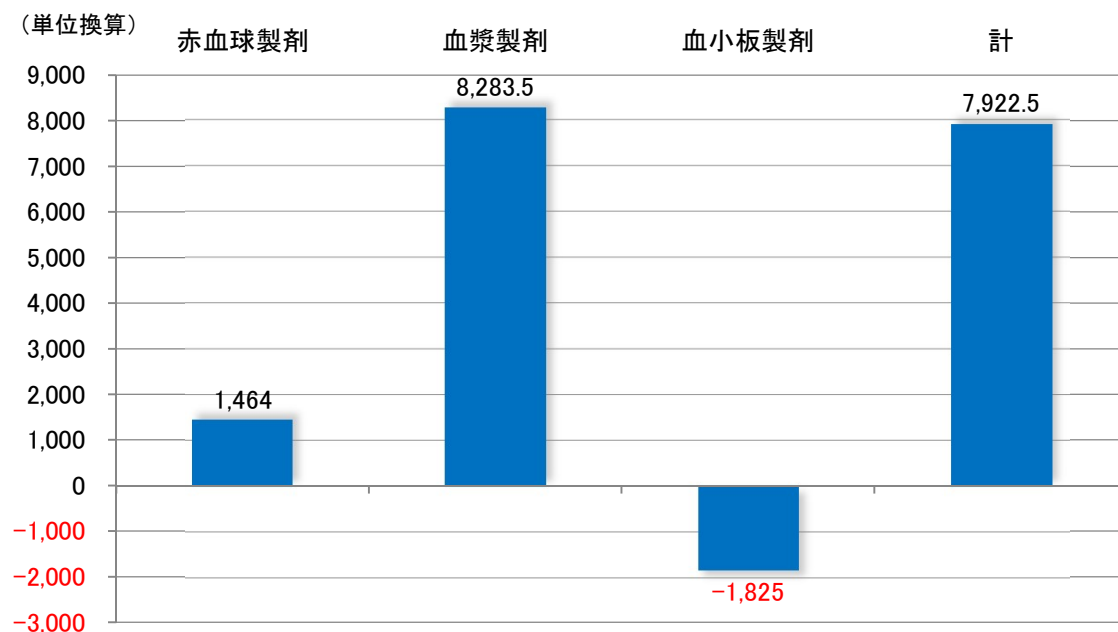


3. 需給調整状況

Supply and Demand

道外センターとの需給調整

Supply and Demand with Other Blocks



(受入)

(単位:u)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	2,714	558	701	586	4,559
血漿製剤	5.0	253.0	550.0	105.0	913.0
血小板製剤	1,945	630	1,375	515	4,465
計	4,664.0	1,441.0	2,626.0	1,206.0	9,937.0

(払出)

(単位:u)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	823	2,210	1,652	1,338	6,023
血漿製剤	2,812.5	3,797.5	2,561.0	25.5	9,196.5
血小板製剤	1,200	1,030	120	290	2,640
計	4,835.5	7,037.5	4,333.0	1,653.5	17,859.5

(受払)

(単位:u)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	-1,891	1,652	951	752	1,464
血漿製剤	2,807.5	3,544.5	2,011.0	-79.5	8,283.5
血小板製剤	-745	400	-1,255	-225	-1,825
計	171.5	5,596.5	1,707.0	447.5	7,922.5

4. 血液製剤有効利用状況

Efficient Utilization of Blood Components

製品有効利用率

Efficient Utilization of Blood Components

(単位:u)

製剤種別 項目	赤血球含有製剤			血漿製剤*	血小板製剤*	合計
	赤血球製剤	全血製剤*	計			
製品数	388,901	0	388,901	165,327.5	610,560	1,164,788.5
製品後減損数	1,111	0	1,111	3,543.0	10,690	15,344.0
製品有効利用率 (%)	99.7%	0.0%	99.7%	97.9%	98.2%	98.7%

* この製剤の減損は、アルブミン・グロブリン製剤等の原料として利用される。

5. 医薬情報活動の状況

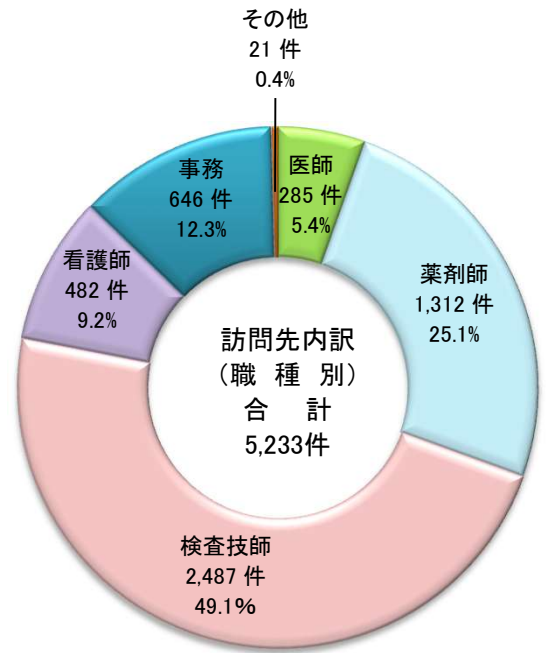
Information Service about Blood Products

(1) MR活動状況

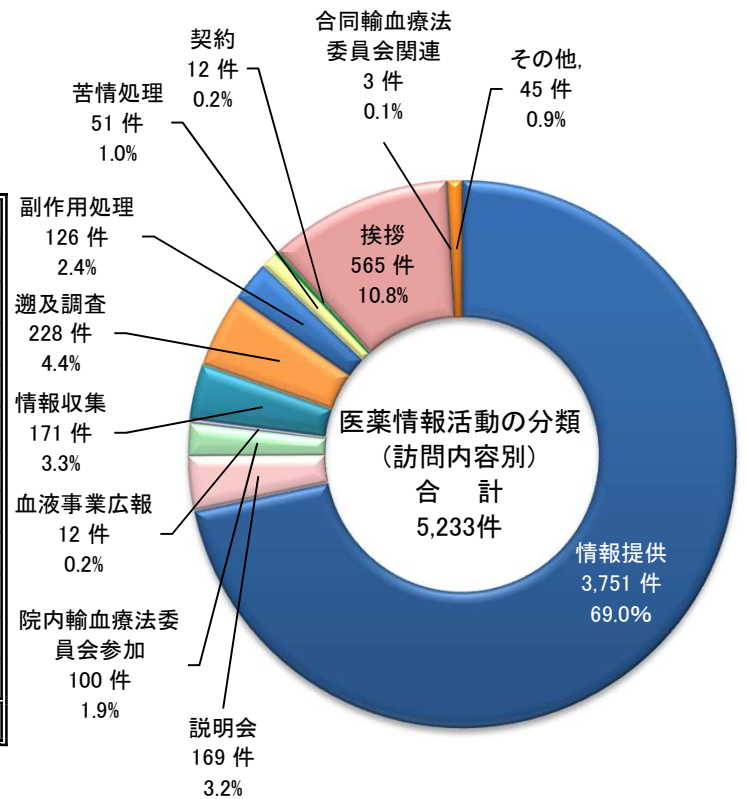
MR(Medical Representatives) Activities

訪問医療機関数(延べ)	4,007
-------------	-------

訪問先内訳	医師	285
	薬剤師	1,312
	検査技師	2,487
	看護師	482
	事務	646
	その他	21
	合計	5,233



医薬情報活動の分類	情報提供	3,751
	説明会	169
	院内輸血療法委員会参加	100
	血液事業広報	12
	情報収集	171
	遡及調査	228
	副作用処理	126
	苦情処理	51
	契約	12
	挨拶	565
	合同輸血療法委員会関連	3
	その他	45
	合計	5,233



(2) 医学部学生への講義

Training Program for medical students

—北海道大学消化器外科学分野 I 講座学生見学実習—

平成28年4月～平成29年3月 開催20回 参加者112名

内容:血液センターの概要紹介

輸血療法全般の説明(血液製剤の種類と適応・取り扱い、輸血副作用とその防止など)

製剤開発に関する説明

施設見学

(3) 講演会、研究会等

Lectures, Research Meetings and Others

開催日	名称	場所	参加者数
平成28年 4月 5日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	愛育病院	14名
12日	輸血療法委員会 (輸血情報No146及び日本赤十字社が実施する輸血感染症の防止対策について)	豊岡中央病院	7名
13日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	市立室蘭総合病院	11名
13日	院内説明会 (輸血手技の注意点)	深川市立病院	10名
18日	院内説明会 (輸血管理料の輸血適正使用加算の改訂について)	旭川赤十字病院	14名
20日	院内説明会 (輸血情報146 TACOについて)	士別市立病院	10名
21日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	函館赤十字病院	5名
22日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	日鋼記念病院	6名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	新札幌パウロ病院	6名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	清水赤十字病院	20名
26日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	森病院	26名
平成28年 5月 10日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	北海道立江差病院	7名
11日	院内説明会 (血液製剤の適及調査について)	ひまわりクリニックきょうごく	3名
12日	院内説明会 (輸血過誤防止と輸血製剤取扱いの注意点)	北見赤十字病院	191名
13日	院内説明会 (輸血の注意点)	市立旭川病院	25名
16日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	市立函館病院	21名
17日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	豊岡中央病院	21名
17日	輸血療法委員会 (北海道輸血シンポジウムについて・洗浄血小板について)	勤医協中央病院	7名
18日	輸血療法委員会 (輸血情報(146,診療報酬特別号)等について)	市立旭川病院	11名
18日	院内説明会 (自己血輸血について)	坂泌尿器科病院	29名
18日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (輸血に関する最近の話題)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	21名

開催日	名称	場所	参加者数
19日	輸血療法委員会 (HBV再活性化の事例紹介)	市立稚内病院	11名
19日	輸血療法委員会 (血液製剤における最近の話題)	函館赤十字病院	5名
20日	輸血療法委員会 (洗浄血小板製造販売承認取得について)	北見赤十字病院	8名
20日	院内説明会 (輸血副作用について)	帯広第一病院	104名
24日	輸血療法委員会 (貯血式自己血加算条件の変更について)	旭川厚生病院	16名
25日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	吉田病院	19名
25日	輸血療法委員会 (洗浄PCについて)	札幌北楡病院	11名
27日	院内説明会 (輸血用血液製剤について)	新さっぽろ脳神経外科病院	42名
31日	輸血療法委員会 (洗浄血小板製造販売承認取得について)	網走厚生病院	11名
平成28年 6月 1日	輸血療法委員会 (洗浄血小板製造販売承認取得について)	斜里町国保病院	11名
2日	院内説明会 (輸血製剤取扱いと不規則抗体について)	さっぽろ二十四軒病院	46名
3日	院内説明会 (輸血の注意点)	北海道中央労災病院	76名
6日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い～安全で適正な輸血のために)	釧路赤十字病院	87名
6日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	函館中央病院	45名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	遠軽厚生病院	27名
8日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	摩周厚生病院	29名
8日	院内説明会 (血液型の話)	岩見沢脳神経外科	20名
8日	院内説明会 (「輸血用血液製剤の取り扱い方」および「副作用発生時における医療機関の対応」)	八雲総合病院	45名
9日	院内説明会 (輸血過誤について)	北海道医療センター	76名

開催日	名称	場所	参加者数
13日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	JR札幌病院	76名
14日	院内説明会 (洗浄血小板製造販売承認取得について)	豊岡中央病院	8名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	溪和会江別病院	27名
14日	院内説明会 (血液型のはなし)	荻野病院	20名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	函館中央病院	82名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌心臓血管クリニック	73名
15日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	留萌市立病院	45名
15日	輸血療法委員会 「照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR 「日赤」製造販売承認取得のお知らせ」	市立室蘭総合病院	8名
20日	輸血療法委員会 (希釈式自己血輸血の診療報酬新設について)	旭川赤十字病院	13名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	小清水赤十字病院	30名
21日	輸血療法委員会 (洗浄血小板に関する動向・使用指針の改正について)	勤医協中央病院	11名
22日	輸血療法委員会 (洗浄血小板に関する動向・使用指針の改正について)	札幌北楡病院	10名
22日	輸血療法委員会 (洗浄血小板製造承認について)	旭川医科大学病院	22名
平成28年 7月 5日	院内説明会 (輸血手技。製剤取り扱いの注意点)	北海道中央労災病院せき損センター	53名
5日	院内説明会 (洗浄血小板の薬価と適応について)	北海道立江差病院	6名
6日	院内説明会 (輸血用血液製剤取扱いについて)	北海道大野病院	36名
7日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	旭川高砂台病院	40名
11日	院内説明会 (輸血で大事なものは「溶血」)	市立稚内病院	74名
12日	院内説明会 (輸血で大事なものは「溶血」)	市立稚内病院	54名

開催日	名称	場所	参加者数
12日	輸血療法委員会 (輸血副作用について)	豊岡中央病院	5名
12日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱いおよび輸血過誤について)	王子総合病院	105名
13日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	利尻島国保中央病院	29名
14日	輸血療法委員会 (自己血の概要と相対的無輸血についての話題)	市立稚内病院	10名
14日	院内説明会 (輸血過誤について)	我汝会えにわ病院	86名
19日	輸血療法委員会 (洗浄血小板に関する動向・輸血情報147)	勤医協中央病院	13名
20日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	川西内科胃腸科病院	27名
20日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	市立旭川病院	11名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	亀田病院	43名
22日	輸血療法委員会 (洗浄血小板と輸血副作用について)	北見赤十字病院	8名
25日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	旭川医療センター	10名
26日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	旭川厚生病院	18名
26日	輸血療法委員会 (洗浄血小板と輸血副作用について)	網走厚生病院	10名
29日	院内説明会 (最近の輸血検査について)	第一岸本臨床検査センター	5名
平成28年 8月 1日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の概要説明)	士別市立病院	7名
3日	院内説明会 (洗浄血小板について、輸血副作用について)	斜里町国民健康保険病院	9名
5日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	大西病院	12名
9日	院内説明会 (血液型の話)	歌志内市立病院	29名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌徳洲会病院	64名
10日	院内説明会 (洗浄血小板について)	留萌市立病院	8名

開催日	名称	場所	参加者数
16日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	勤医協中央病院	5名
16日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	豊岡中央病院	4名
17日	輸血療法委員会 「洗浄血小板の適用指針に掲載！輸液セットとの違いについて、輸血針のゲージについて」	旭川医科大学病院	26名
17日	輸血療法委員会 「「照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の薬価基準収載並びに供給開始等のお知らせ」、輸血情報147」	市立室蘭総合病院	11名
18日	輸血療法委員会 「「照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の薬価基準収載並びに供給開始等のお知らせ」、輸血情報147」	函館赤十字病院	5名
19日	輸血療法委員会 「「照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の薬価基準収載並びに供給開始等のお知らせ」、輸血情報147」	日鋼記念病院	5名
22日	集合型勉強会 輸血の寺子屋 (高タンパク患者でクロスマッチ陽性)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	16名
23日	院内説明会 (輸血の注意点)	上富良野町立病院	21名
23日	院内説明会 (WEB受注に関する説明会)	函館中央病院	5名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	小林病院	20名
24日	院内説明会 「自己血・血液製剤に関する取り扱い方」「遡及調査における医療機関の対応」	函館整形外科クリニック	5名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌徳洲会病院	51名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	津別病院	19名
29日	院内説明会 (輸血の注意点)	野口病院	18名
29日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	佐久間病院	15名
30日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	北見北斗病院	37名
平成28年 9月 6日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の供給開始日と適応について))	北海道立江差病院	7名
7日	院内説明会 (輸血取り扱いの注意点)	花田病院	13名
8日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	網走厚生病院	68名
8日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱いと輸血副作用について)	札幌南青洲病院	24名

開催日	名称	場所	参加者数
8日	院内説明会 (「血液製剤の取り扱い方」「輸血に関する基礎知識」)	函館整形外科クリニック	8名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	置戸赤十字病院	48名
13日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱いと輸血副作用について)	平和リハビリテーション病院	32名
14日	院内説明会 (輸血過誤の防止)	浜頓別町国民健康保険病院	13名
14日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (洗浄血小板供給に伴う注意事項等)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	14名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	釧路労災病院	22名
15日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の供給に伴う注意点およびお願い)	函館赤十字病院	4名
16日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	砂川市立病院	89名
16日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	北見赤十字病院	7名
16日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱いと輸血副作用について)	札幌病院	36名
20日	輸血療法委員会 (供給開始直後の洗浄血小板について)	勤医協中央病院	7名
21日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	栗山赤十字病院	34名
21日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	市立旭川病院	7名
21日	院内説明会 (「血液製剤の取り扱い方」「輸血副作用」)	室蘭太平洋病院	40名
26日	院内説明会 (一医療従事者として知っておこうー輸血用血液製剤の取り扱いー)	中村記念病院	144名
26日	輸血療法委員会 (安全な輸血療法ガイドの紹介)	旭川医療センター	9名
27日	院内説明会 (輸血の安全性の向上と適正化)	勤医協中央病院	30名
27日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	網走厚生病院	7名
27日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱いと輸血副作用について)	静和記念病院	42名
28日	輸血療法委員会 (供給開始直後の洗浄血小板について)	札幌北楡病院	11名
29日	輸血療法委員会 (「洗浄血小板について」「輸血情報No.144血小板の輸血効果の評価について」)	市立稚内病院	12名

開催日	名称	場所	参加者数
29日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	及川医院	17名
29日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道央地区輸血分科会> (洗浄PCについて)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	12名
平成28年 10月 3日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	おたるレディースクリニック	9名
3日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	旭川脳神経外科病院	15名
4日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	勤医協札幌病院	24名
5日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	斜里町国民健康保険病院	11名
7日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	函館協会病院	39名
12日	輸血療法委員会 (輸血セットと輸液セットの違いについて、輸血針のゲージについて)	留萌市立病院	11名
13日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	木下病院	42名
17日	輸血療法委員会 (輸血管理料のアルブミン保管について)	旭川赤十字病院	13名
18日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	豊岡中央病院	7名
18日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	手稲山クリニック	5名
18日	輸血療法委員会 (包装袋の変更について。学会認定臨床輸血看護師について)	勤医協中央病院	9名
18日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道央地区輸血分科会> 「洗浄血小板納品開始から1ヶ月が経過して」、「北海道管内における2016年輸血副作用および副作用発生時の対応」	北海道赤十字血液センター 函館事業所	14名
19日	院内説明会 (輸血の注意点)	平澤循環器・内科クリニック	8名
19日	院内説明会 「輸血用血液製剤の包装袋の形態変更のお知らせ」(9月13日からの血液製剤一覧について)	市立室蘭総合病院	10名
20日	院内説明会 (輸血の注意ポイント)	富良野協会病院	17名
20日	輸血療法委員会 「輸血用血液製剤の包装袋の形態変更のお知らせ」(9月13日からの血液製剤一覧について)	函館赤十字病院	4名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	いぶり腎泌尿器科クリニック	30名

開催日	名称	場所	参加者数
24日	集合型説明会<輸血の寺子屋> (恐れるな亜型:誰でもできる吸着解離試験)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	10名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	共愛会病院	35名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	共愛会病院	28名
26日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	旭川医科大学病院	22名
26日	輸血療法委員会 (同意書について(血漿分画製剤他))	札幌北楡病院	13名
平成28年 11月 1日	院内説明会 (輸血の注意点)	士別市立病院	25名
7日	院内説明会 (輸血取り扱いの注意点)	北海道立羽幌病院	20名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用)	イムス札幌内科リハビリテー ション病院	13名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	函館赤十字病院	34名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	北星病院	21名
15日	輸血療法委員会 (輸血情報148、149について)	勤医協中央病院	11名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	えんどう桔梗マタニティクリ ニック	20名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	尾形病院	14名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	尾形病院	12名
16日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	士別市立病院	6名
16日	輸血療法委員会 (2015年の輸血副作用および個別NAT導入後の状況につ	市立旭川病院	7名
16日	輸血療法委員会 (最近の輸血後感染症発生状況)	手稲溪仁会病院	18名
17日	集合型説明会<札幌臨床衛生検査技師会> (血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	北大医学部臨床講義棟大講 堂	65名
17日	輸血療法委員会 (輸血情報148、149)	函館赤十字病院	5名

開催日	名称	場所	参加者数
18日	院内説明会 (知っておきたい輸血における基礎知識)	高橋病院	31名
22日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	小樽掖済会病院	102名
24日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	市立稚内病院	11名
24日	院内説明会 (知っておきたい輸血に関する基礎知識)	木古内町国民健康保険病院	24名
25日	院内説明会 (最近の輸血について)	札幌禎心会病院	202名
25日	院内説明会 (輸血手技の注意点)	中頓別町国民健康保険病院	17名
28日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	国立病院機構旭川医療センター	12名
29日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	旭川厚生病院	15名
29日	輸血療法委員会 (2015年の輸血副作用および個別NAT導入後の状況につ	網走厚生病院	7名
30日	院内説明会 (2015年輸血副作用について)	市立函館病院	38名
平成28年 12月 1日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	北海道内科リウマチ科病院	26名
1日	院内説明会 (知っておきたい輸血に関する基礎知識)	松前町立松前病院	16名
6日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	石川泌尿器科	14名
6日	輸血療法委員会 (2015年の輸血副作用および個別NAT導入後の状況につ	北見赤十字病院	8名
7日	輸血療法委員会 (2015年の輸血副作用および個別NAT導入後の状況につ	斜里町国民健康病院	7名
8日	院内説明会 (知っておきたい輸血に関する基礎知識)	松前町立松前病院	17名
13日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 室蘭地区輸血分科会> (洗浄血小板の製造方法及び供給体制について)	製鉄記念病院	16名
13日	輸血療法委員会 (2015年の輸血副作用および個別NAT導入後の状況につ	豊岡中央病院	8名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	札幌清田病院	34名

開催日	名称	場所	参加者数
14日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	留萌市立病院	11名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	滝上町国民健康保険病院	14名
15日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	函館赤十字病院	5名
15日	院内説明会 (輸血の注意点)	北海道中央労災病院	10名
16日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、輸血過誤)	札幌病院	24名
16日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	日鋼記念病院	5名
20日	輸血療法委員会 (輸血用血液製剤一覧の改訂について)	勤医協中央病院	10名
21日	院内説明会 (知っておきたい輸血に関する基礎知識)	白老町立国民健康保険病院	29名
21日	輸血療法委員会 (輸血情報148(感染症),149(副作用)について、献血のお願い)	旭川医科大学病院	20名
26日	集合型説明会<輸血の寺子屋> (Rhコントロールの重要性)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	10名
平成29年 1月 10日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	北海道立江差病院	7名
12日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道央地区輸血分科会> (知っておきたい輸血後感染症)	王子総合病院	12名
16日	院内説明会 (周産期の輸血について)	天使病院	21名
17日	輸血療法委員会 (輸血情報148(感染症)、149(副作用)について)	士別市立病院	5名
17日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	広域紋別病院	45名
17日	輸血療法委員会 (科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドラインについて)	勤医協中央病院	10名
18日	院内説明会 (きちんと知ろう輸血のこと)	倶知安厚生病院	66名
19日	輸血療法委員会 (輸血に関する最近の話題)	函館赤十字病院	4名
20日	院内説明会 (輸血手技と取扱の注意点)	深川市立病院	41名
20日	輸血療法委員会 (輸血による感染症について)	北見赤十字病院	8名
23日	輸血療法委員会 (輸血情報148、149の解説。献血協力をお願い)	国立病院機構旭川医療センター	13名

開催日	名称	場所	参加者数
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、不規則抗体)	えにわ病院	87名
30日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取扱いについて)	天使病院	115名
31日	輸血療法委員会 (輸血による感染症について)	網走厚生病院	8名
31日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用、不規則抗体)	手稲いなづみ病院	32名
平成29年 2月 1日	輸血療法委員会 (輸血による感染症について)	斜里町国民健康保険病院	10名
3日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用について)	札幌北辰病院	64名
6日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取扱いについて)	札幌東徳洲会病院	28名
7日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	深川第一病院	27名
8日	院内説明会 (輸血手技と副作用のポイント)	岩見沢北翔会病院	26名
8日	院内説明会 (きちんと知ろう輸血のこと)	萬田記念病院	63名
8日	院内説明会 (輸血療法の基本)	函館中央病院	16名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	札幌共立五輪橋病院	97名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	興部町国民健康保険病院	18名
10日	院内説明会 (採血手順と副作用について)	市立函館病院	12名
10日	院内説明会 (きちんと知ろう輸血のこと)	石狩病院	56名
14日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	深川第一病院	23名
14日	輸血療法委員会 「輸血情報150と輸血用血液製剤一覧について」「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドラインについて」	豊岡中央病院	6名

開催日	名称	場所	参加者数
15日	輸血療法委員会 (FFPの苦情報告書に関する説明)	市立室蘭総合病院	7名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用)	五輪橋整形外科病院	46名
15日	輸血療法委員会 (Rh陰性血について)	旭川医科大学病院	24名
16日	輸血療法委員会 (輸血情報1701-151に関する説明)	函館赤十字病院	5名
20日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の状況について)	旭川赤十字病院	14名
21日	院内説明会 (輸血後感染症の現状)	市立札幌病院	34名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	旭川圭泉会病院	25名
21日	輸血療法委員会 「札幌市内医療機関における血液使用状況」「血液製剤の使用指針について」	勤医協中央病院	6名
22日	院内説明会 (血液製剤の基本知識)	市立釧路総合病院	33名
23日	院内説明会 (不適合輸血の防止について)	摩周厚生病院	20名
27日	集合型説明会<輸血の寺子屋> (日常輸血検査で遭遇する困った事例集2016)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	10名
平成29年 3月 2日	院内説明会 (不規則抗体とは)	さっぽろ二十四軒病院	46名
3日	院内説明会 (輸血の基礎と輸血後感染症検査)	帯広協会病院	31名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤の適正な使用について)	恵佑会札幌病院	95名
8日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血過誤)	旭川ペインクリニック病院	27名
8日	院内説明会 (輸血の注意点)	空知病院	31名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い及び最近の話題)	市立根室病院	23名
9日	院内説明会 (輸血医療事故を防止するために)	えんどう桔梗マタニティクリニック	15名
9日	院内説明会 「輸血情報1701-151」「輸血情報1702-152の説明」	北海道立江差病院	6名
13日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い及び最近の話題)	協立病院	19名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用)	イムス札幌内科リハビリ病院	56名

開催日	名称	場所	参加者数
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと副作用)	小樽協会病院	67名
15日	輸血療法委員会 「輸血情報151(誤った患者への輸血)と輸血情報152(不規則抗体スクリーニングの検査法)について」	市立旭川病院	9名
16日	輸血療法委員会 (輸血情報1702-152に関する説明)	函館赤十字病院	5名
21日	輸血療法委員会 (血液製剤の使用指針について)	勤医協中央病院	7名
21日	輸血療法委員会 「輸血情報151(誤った患者への輸血)と輸血情報152(不規則抗体スクリーニングの検査法)について」	網走厚生病院	8名
22日	輸血療法委員会 (HCV感染疑い事例について)	札幌北楡病院	10名
22日	院内説明会 「血液製剤の取り扱い方」「輸血医療事故」	函館新都市病院	18名
24日	院内説明会 (輸血後感染症の現状)	小樽掖済会病院	21名
24日	輸血療法委員会 「輸血情報151(誤った患者への輸血)と輸血情報152(不規則抗体スクリーニングの検査法)について」	北見赤十字病院	7名
27日	輸血療法委員会 「輸血情報151(輸血過誤)、輸血情報152(不規則抗体スクリーニング)について」	旭川医療センター	10名

(4) 配布資料

Distributed Materials

名 称	時 期
輸血用血液製剤の製造販売元及び文献請求先の住所変更のお知らせ	平成 28 年 5 月
輸血情報 診療報酬特別号 1604	5 月
輸血用血液製剤一覧表(平成 28 年 4 月現在)	5 月
輸血用血液製剤添付文書集<2016 年 4 月現在>	5 月
照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板 HLA-LR「日赤」製造販売承認取得のお知らせ	6 月
-平成 28 年度赤十字血液シンポジウム-第 28 回北海道輸血シンポジウムの開催について(血北企第 91 号の 2)	6 月
照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板 HLA-LR「日赤」の薬価基準収載並びに供給開始等のお知らせ	8 月
輸血情報 1607-147【「血液製剤の使用指針」の一部改正について】	8 月
『Haemovigilance by JRCS 2014』の日本赤十字社ホームページ掲載案内	8 月
輸血用血液製剤の包装袋の形態変更のお知らせ	10 月
輸血用血液製剤一覧表<平成 28 年 9 月 13 日現在>	10 月
輸血情報 1610-148 【輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例-2015 年-】	11 月
『Haemovigilance by JRCS 2015』の日本赤十字社ホームページ掲載案内	12 月
輸血用血液製剤一覧 2016 年 12 月現在(ポケット版)	12 月
輸血情報 1611-150 【輸血用血液製剤の取り扱いについて】	12 月
輸血情報 1701-151 【「誤った患者への輸血」に関連した医療事故の概要】	平成 29 年 3 月
輸血情報 1702-152 【不規則抗体スクリーニングの検査法について】	3 月